

沖縄21世紀ビジョン基本計画改定のポイント

平成29年5月



沖縄県



沖縄21世紀ビジョン基本計画改定のポイント

改定経緯

社会経済情勢の変化等により、重要性を増した課題が明らかとなったことから、これら課題を解決するための方向性を明確にし、後期計画期間において取り組んでいく必要があるため、基本計画を改定することとした。

将来像 1

沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島

◆伝統文化等の保存・普及・継承等

- しまくとぅばの保存・普及・継承
- 沖縄空手会館を拠点に国際大会の開催
空手愛好家の受入体制の強化
- 琉球料理のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組の推進（新規）



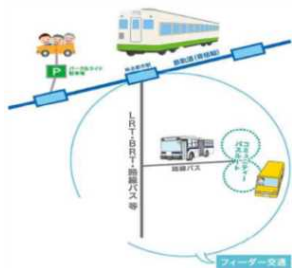
◆伝統工芸産業の振興

沖縄工芸産業振興拠点施設(仮称)整備
人材育成、商品開発、情報発信等の機能強化
(新規)



◆公共交通ネットワークの構築

鉄軌道を含む新たな公共交通システムと
地域を結ぶ利便性の高い公共交通ネット
ワークの構築に向けた取組の推進



将来像 2

心豊かで、安全・安心に暮らせる島

◆子どもの貧困対策（新規）

ライフステージに即した切れ目のない
総合的な各種施策の推進



◆子育て支援

待機児童の解消・保育士の確保
放課後児童クラブに登録できていない
児童の解消



◆健康・長寿おきなわの推進

平均寿命及び健康寿命の延伸に向けた
取組の推進

◆東京オリンピック・パラリンピック大会 の開催に向けた取組の推進（新規）

将来像 3 希望と活力にあふれる豊かな島

◆アジアの活力を取り込むための各種施策の推進

- 那覇空港の中長期的な整備
- 拡大するクルーズ市場への対応
- 航空関連産業クラスターの形成 等



◆MICEの推進（新規）

各産業分野の成長発展と国際的なMICE開催地としてのブランド確立



◆国際性・離島の特性を踏まえた沖縄健康医療拠点の形成

◆県内雇用情勢の更なる改善に向けた取組 人手不足への対応、雇用の質改善



◆離島、過疎・辺地地域の振興 移住対策 等

その他

基本計画第2章「基本方向」、第4章「克服すべき沖縄の固有課題」、第5章「圏域別展開」についても、上記、5つの将来像を実現するための「基本施策」をまとめた第3章と整合を図ることを中心に改定を行い、基本計画全体の改定箇所は、延べ305箇所となっている。

将来像 4 世界に開かれた交流と共生の島

◆ウチナーネットワークの構築

「世界のウチナーンチュの日」制定を踏まえた沖縄に関する情報発信の強化



将来像 5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島

◆教育機会の拡充

給付型を含めた奨学金制度の拡充



◆県民生活を支える人材の育成

看護師の育成、管理栄養士の養成



◆沖縄振興の基盤となる人材の育成

大学の設置・拡充等、高等教育を受ける機会の創出・環境整備等の諸施策の推進

